

研究シーズのタイトル

高齢の大腿骨骨折患者に対するソーシャルワーク実践に関する研究

研究者名

畑 香理

所属

人間社会学部

研究シーズの専門分野

医療ソーシャルワーク, 医療福祉

研究シーズのキーワード

医療ソーシャルワーク, 高齢者, 大腿骨骨折, 回復期リハビリテーション, 退院支援

研究シーズの概要

近年、日本では大腿骨骨折患者の新規発生数が増加しており、これは高齢化率の上昇によるものと言われている。大腿骨骨折は、その骨折をきっかけに高齢者の生活の質の低下を招くことや、再骨折への不安・恐怖から外出を控えて閉じこもりになること、さらに外出・運動機会の不足から身体機能の低下を早めることなどが問題であるとわかっている。また、近年では高齢者の孤立や老老介護の問題も深刻であり、大腿骨骨折の影響から生じる多種多様な問題に対応する支援方法の確立が必要である。特に、高齢の大腿骨骨折患者の退院や在宅復帰に関しては、患者個人の要因から環境整備の要因まで体系的な支援が重要であるため、患者の在宅復帰を支援するソーシャルワーク実践モデルの開発に取り組んでいる。

研究シーズの適用分野

本研究の適用分野は、医療・福祉を中心としつつ看護やリハビリテーション、介護も関連分野と位置付けている。高齢の大腿骨骨折患者の支援を行っていくうえでは、病院・地域における専門職との多職種連携が必須となるため、本研究は他分野との横断的研究を重視している。

共同研究が期待される外部機関

医療機関／福祉施設